

令和7年度第2回パラスポーツ協議会 議事録

1 開催日時

令和7年8月28日（木曜日）午後1時00分～午後2時00分

2 開催場所

市役所本庁舎7階 教育委員室

3 出席者

(1) 委員

渡邊委員、室田委員、高橋(久)委員、森委員、山崎委員、
松本委員、安藤委員、春日委員、高橋(伸)委員 計9人

(2) 事務局

<生涯スポーツ課>

石山課長、金子課長補佐、三橋課長補佐、伊藤スポーツ振興係長、行木主任主事

4 欠席者

佐藤委員、蛭沢委員、神田委員

5 議題等及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあつては、その理由

(1) 令和7年度事業計画の進捗状況について 公開

(2) 東京2025デフリンピックについて 公開

(3) 船橋市民駅伝競走大会の開催方法変更及び

令和7年度船橋市マラソン・駅伝大会について 公開

(4) 船橋市生涯スポーツ推進計画について 公開

(5) 第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」千葉県代表選手候補者の決定について 公開

(6) 令和8年度事業計画について 公開

6 傍聴者数

0人

7 議事録 以下のとおり

司会	<p>本日出席の委員は9名でございます。</p> <p>船橋市パラスポーツ協議会設置要綱第6条第2項に「協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。」と規定されておりますが、委員の半数以上の出席がございますので、会議が開催できることをご報告します。</p> <p>また、本日の会議は公開となっておりますが、傍聴者はありません。</p> <p>それでは、協議会設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長となることとなっておりますので、今後の議事進行につきましては、渡邊会長にお願いしたいと思います。それでは渡邊会長よろしく申し上げます。</p>
議長	<p>～次第Ⅰ 報告～</p> <p>「報告1 令和7年度の事業計画の進捗状況」について事務局より説明をお願い</p>

事務局	<p>します。</p> <p>報告1について事務局より説明させていただきます。 資料1ページをご覧ください。 令和7年度の事業計画の進捗状況について、主だった点を報告いたします。</p> <p>1 パラスポーツ協議会について 令和7年度は本日を含め、2回開催いたしました。</p> <p>2 パラスポーツ競技の体験会について パラスポーツ競技の体験会は、9月28日(日)に市と包括連携協定を結ぶ「東武百貨店 船橋店」と、市主催、一般社団法人船橋市ユニバーサルスポーツ協会の協力で、ボッチャ・卓球バレー・ピックルボール・モルックの体験会を開催する予定です。</p> <p>また、令和6年度に引き続き、市と包括連携協定を結ぶ「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」と、今年度のパラスポーツ体験授業の実施に向けて協議を行っております。なお、実施時期は11月以降を予定しております。</p> <p>3 市が保有する物品等について 資料1ページに記載のとおりです。(2)購入予定の物品につきまして、第1回のパラスポーツ協議会において、今年度サウンドテーブルテニス用卓球台を購入し、東部公民館に設置予定であることを報告いたしましたが、メーカーで搬入経路を確認したところ、東部公民館への搬入が不可となったため、一般用の卓球台を購入し、視覚障害者用の卓球台として貸出を行う予定です。</p> <p>また、(3)寄贈物品につきまして、第1回のパラスポーツ協議会でご報告いたしました、公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会から寄贈決定を受けたパラスポーツ体験キットが納品されたため、7月1日より船橋アリーナでボッチャの貸出を開始いたしました。同日付で更新した貸出基準を別冊資料1ページの【資料1】に掲載しております。</p> <p>4 大会等への協力について 資料2～3ページに記載のとおりです。(3)ボッチャ交流大会は、船橋市スポーツ推進委員協議会を主催とし、資料に記載のとおりの日程で開催されております。それぞれのブロックから2チームが選出され、9月15日には船橋アリーナ多目的室で中央大会が開催されます。資料は別冊資料4ページ【資料2】に掲載しております。</p> <p>(4)卓球バレー交流大会は、一般社団法人船橋市ユニバーサルスポーツ協会を主催とし、資料に記載のとおりの日程で開催されております。それぞれのブロックから3～4チームが選出され、10月13日には船橋アリーナ(サブアリーナ)で中央大会が開催されます。資料は別冊資料6ページ【資料3】に掲載しております。</p> <p>ボッチャ交流大会や卓球バレー交流大会は障がいの有無に関わらず、市民の皆</p>
-----	---

さんが誰でも参加できる大切な大会となっています。

(5)ユニバーサルスポーツ体験会は、一般社団法人船橋市ユニバーサルスポーツ協会を主催とし、ウォーキングフットボールや車いすバスケットなどの体験会を船橋アリーナで予定しております。

5 障がい者のスポーツ大会参加の促進について

引き続き障害福祉団体や特別支援学校等に周知を行ってまいります。

6 パラスポーツ指導員の養成等について

(1)初級パラスポーツ指導員講習会について、船橋市スポーツ推進委員協議会より1名の受講申し込みがあり、受講予定となっております。

7 パラスポーツ関係のアスリート等による講演会の開催について

今年度第1回のパラスポーツ協議会で委員の皆様よりご提案をいただきましたので、昨年度に引き続き男子デフバレー日本代表監督である村井貴行氏による講演会を、令和8年1月10日(土)きららホールで開催予定です。

8～10 資料4ページに記載のとおりでございます。

報告1について、以上です。

議長

報告1について、何かご質問はございますか。

無いようですので、続けます。

「報告2 東京2025デフリンピック」について、事務局より説明をお願いします。

事務局

報告2について事務局より説明させていただきます。

別冊資料8ページ【資料4】をご覧ください。

「東京2025デフリンピック」は、11月15日から26日までの12日間の日程で開催され、今大会は開催100周年となる記念すべき大会であり、夏季・冬季含めて日本初開催となっております。

この記念すべき大会を盛り上げるためのPRについて、ご報告させていただきます。

まず「3. 船橋市にゆかりのある選手・監督」について、デフリンピックの普及促進のため、現在、市のSNSで本市にゆかりのある選手・監督の情報募集を行っているところです。現在のところ、市内小中高校卒業生のサッカー女子日本代表岩淵亜依選手、また、昨年度もデフスポーツ講演会講師を担っていただいた市内在住、高根台第三小学校勤務のバレーボール男子日本代表監督 村井貴行監督がゆかりの選手・監督となります。今後も、機会を捉えて市ホームページ等でPRしてまいります。

次に「4. デフリンピック応援隊」について、東京都が行っております、各自治体等のキャラクターにより結成される「東京2025デフリンピック応援隊」に、当協議会の渡邊千代美会長に確認のもと、船橋市スポーツ健康都市宣言のシンボ

ルキャラクターである「汗一平・風さやか」の申し込みを行いました。

現在は応援隊として東京2025デフリンピックの公式ホームページ等に掲載されております。また、「汗一平・風さやか」の着ぐるみには大会のエンブレムを貼付し、本市ゆかりの選手・監督の応援や大会の周知を図ってまいります。

応援隊の直近の役割として、大会の更なる盛り上げや気運醸成を図るため、大会100日前となる8月7日（木）に市のSNSに投稿し、大会をPRする情報発信を行いました。

次に「5. イオン船橋キャラバンイベント」として、9月23日にイオンモール船橋にて実施が予定されている「デフリンピックキャラバンイベント」について、広報ふなばし9月15日号に掲載し周知を図ってまいります。

このイベントは千葉聴覚障害者センターが主催となっており、手話言語体験教室やデフアスリートによるミニ講演会などが実施される予定です。

「6. キャラバンカーイベント」について、現在、全国47都道府県を巡回しておりますキャラバンカーが、10月21日に船橋市役所前にも巡回予定となっており、到着に合わせて本市ゆかりの選手・監督が市長・教育長表敬訪問を実施する予定となっております。

「7. その他 PR」として、市内の学校及び市の包括連携協定事業者に対して、デフリンピックのポスター掲示などといった大会の周知協力を依頼する予定となっております。

また、令和8年1月に大会後PRとして、デフバレーボール男子日本代表監督によるデフリンピック講演会を開催予定です。

報告2について、以上です。

議長

報告2について、何かご質問はございますか。

特に無いようなので、続けます。

「報告3 船橋市民駅伝競走大会の開催方法変更及び令和7年度船橋市マラソン・駅伝大会」について、事務局より説明をお願いします。

事務局

報告3について事務局より説明させていただきます。

別冊資料10ページ【資料5】をご覧ください。

例年11月から2月にかけて開催しております「市民マラソン大会」「成人の日記念市民駅伝競走大会」「小学生・女子駅伝競走大会」の3大会につきまして、令和6年度は、陸上競技場大規模改修工事に伴い、安全に開催できるコースの確保が難しいことなどから「中止」となりましたが、今年度は開催する方向で、主催団体である船橋市マラソン・駅伝実行委員会において準備が進められております。

このうち、「成人の日記念船橋市民駅伝競走大会」は、昭和32年の第1回大会以来、市内の公道を使用して開催されてきましたが、完全な交通規制が困難で、ランナーと車両が同じ道路を並走する状況が生じており、また、多数の脇道からの車

	<p>両侵入を防ぐことが難しく、交通整理員の人員不足も問題となっていました。さらに、大会開催に伴う交通規制による交通渋滞の発生など、市内交通事情への影響も大きなものがありました。</p> <p>実行委員会では、これらの課題を踏まえながら、市内公道での開催継続に向けて協議を続けてこられました。最も重要な点である選手等の安全を優先し、持続可能な安全で安心な大会とするため、「成人の日記念船橋市民駅伝競走大会」のコースを公道から運動公園内の周回コースに変更する判断をされました。</p> <p>11ページのイメージ図をご覧ください。今後は、例年2月に実施している「船橋市小学生・女子駅伝競走大会」と統合し、新たに「船橋駅伝フェスティバル」として、運動公園を会場に開催予定となっております。コースは変更となりますが、参加部門は例年どおり開催予定となっております。</p> <p>12ページをご覧ください。令和7年度につきましては、「2025船橋市民マラソン大会」を11月16日の日曜日に、「2026船橋駅伝フェスティバル」を令和8年1月31日の土曜日にそれぞれ開催する予定で準備が進められております。</p> <p>報告3について、以上です。</p>
議長	報告3について、何かご質問はございますか。
春日委員	公道ではなく運動公園の中を走るとの事ですが、走る距離や細かいコースについては学校などにいつ頃の周知を予定しているのでしょうか。
事務局	<p>事務局です。まず、市民マラソン大会につきましては、周知の手続きを行っているところでございまして、9月1日の広報ふなばしなどで周知を行うとともに申し込みについて紹介する予定です。その中で開催要項やコースにつきましても周知を図らせていただく予定となっております。</p> <p>駅伝大会につきましては、先ほど申し上げた通り運動公園内のコースに変更になることから、現在実行委員会の方でコースをどのようにするか検討を進めているところです。現時点では公表できる段階ではございませんが、なるべく早めに周知できるよう準備が進められているところでございます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他に何かございますか。</p> <p>無いようなので、続けます。</p> <p>「報告4 船橋市生涯スポーツ推進計画」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>報告4について事務局より説明させていただきます。</p> <p>別冊資料13ページ【資料6】をご覧ください。</p>

令和4年3月に策定された、第二次船橋市生涯スポーツ推進計画は令和4年度～8年度までの5年間とされていることから、今後、次期計画を策定する必要がございます。

次期計画につきましては、令和9年度～13年度までの5年間で予定しております。

策定にあたりましては、要綱にて定めた庁内委員による策定委員会にて事務を進めていくとともに、法令にて定められたスポーツ推進審議会に調査審議いただく必要がございます。

現在のところ、第三次船橋市生涯スポーツ推進計画は、第二次計画の形を基本として、計画の位置づけにあるように、国・県計画、一番星プランなどの上位計画と照らし合わせながら、改訂を進めてまいりたいと考えております。

14～17ページに、現行の第二次生涯スポーツ推進計画の概要版を添付しております。第二次計画では、スポーツを身近なものとして位置づけ、スポーツをする、みる、ささえる観点から、誰もが気軽に楽しめるものとしております。

18ページをご覧ください。第二次計画のめざすべき姿と数値目標は記載のとおりとなります。

数値目標の現状値は、最新のデータで47.6%となっており、令和元年度の基準値と比べて増えているものの、目標の70%に届いておりません。少しでも目標値に届くように、身近な運動がスポーツである認識を伝えていくこと、少しでもスポーツのしやすい環境を整えることに努めてまいります。

19ページをご覧ください。第二次計画では、今お話ししためざすべき姿の実現、目標を達成するために、計画概要版2枚目(16～17ページ)の計画の体系に記載のとおり、各項目で施策を定め、それに応じた取り組みを計画に落とし込んでいます。計画では、事業の位置づけを具体的には行わず、資料19ページのとおり、毎年、関連事業の実績と次年度の目標を決める「各施策対応事業管理表」を作成し、進捗管理しています。管理表の全文は、市HPでも公開していますが、例えば、概要版2枚目(16～17ページ)にのっている計画の体系に沿ってお話しますと、基本施策1「機会づくり」の施策1「広く市民を対象としたスポーツの推進」の取り組み「スポーツを始めるきっかけづくり」として、地域保健課で実施している公園を活用した健康づくり事業、施策5「障害のある人もない人も楽しめるスポーツの推進」の取り組み「パラスポーツの理解促進と普及啓発」として、障害福祉課で実施している障がい者団体に対するスポーツ支援事業などです。事業によっては、数値目標の設定が内容にそぐわないものもあるため、事業概要までとしているものや当年度の所感・翌年度の方向性を記載しているものがあり、事業の状況に応じて柔軟に管理しています。

20ページをご覧ください。こちらは、令和6年度の各施策対応事業管理表まとめ、令和5年度までの各施策の実績・対応状況をとりまとめたものになります。

資料上段の毎年測定指標にかかる事業については、管理表で管理している事業

のうち基本施策ごとに実績値を出しているものを項目ごとに分けて集計したものです。

中・下段は、毎年点検事業の状況について、記載しています。

上段の毎年測定指標をご覧いただいたとおり、現状、概ね、目標の方向性は達成できていると考えております。

これら事業管理表は、スポーツ推進審議会で報告したのち、市ホームページで公表しています。

引き続き、スポーツの推進が図れるよう、努めてまいりたいと考えております。

「策定スケジュール(案)について」21ページをご覧ください。令和7年度は、計画策定に向けた基礎資料を収集する目的から、市民やスポーツ団体等に対してアンケートを実施いたします。

令和8年度は、次期計画の骨格から素案までを作成し、パブリックコメントを経て年度末に計画策定を目指します。

スケジュールは、あくまで現段階の案となりますので内容の変更や時期が前後することもございます。

では、令和7年度に実施するアンケートについて、22ページをご覧ください。

アンケートは、大きく分けて2つ、市民用と団体会員・施設利用者用を対象に行います。主に、市民用は実態調査、団体会員・施設利用者用は、施設のニーズ把握を目的に実施します。

各対象は、記載のとおりとなります。アンケートの内容については、23ページからございます。主に、数値目標である週1回以上のスポーツ実施率をはじめ、過去に国・県・市で行ったアンケートと比較が容易になるよう作成いたしました。

また、新規かつ独自で行うものとして、市内のスポーツ施設の充足状況を把握するための設問(別紙①問8～12、別紙②問2～6)、市内に拠点プールを設けた場合の市民ニーズ(別紙①設問30～33)、プロスポーツ等連携推進委員会関連の設問(別紙①34～46)を設けています。

事前に資料をお送りさせていただきましたが、内容について何かございましたらご意見等伺えれば幸いです。

また、お気づきの点がございましたら、9月3日までにご意見頂戴いただきますようお願いいたします。

報告4について、以上です。

議長

報告4について、何かご質問はございますか。

無いようなので、続けます。

「報告5 第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」千葉県代表選手候補者の決定」について、障害福祉課長の安藤委員より説明をお願いします。

安藤委員	<p>報告5について説明させていただきます。</p> <p>別冊資料32ページ【資料7】をご覧ください。</p> <p>千葉県代表選手候補者の決定について、県の協会から通知が参りました。</p> <p>内容についてですが、34ページをご覧ください。第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」については、令和7年10月25日（土）から10月27日（月）の間に滋賀県で開催されます。23日（木）から28日（火）は千葉県代表選手団の派遣期間となっております。千葉県の代表選手団は127名です。</p> <p>船橋市の選手は32ページに記載のとおり、陸上・卓球・ボウリング・ボッチャ・ソフトボールの5競技について、12名の選手が千葉県代表選手団として派遣されることとなりました。</p> <p>陸上の柏原未知選手については、昨年度に佐賀県で行われた全国障害者スポーツ大会において、陸上の800mと1500mで大会新記録を収めております。</p> <p>また、浅尾英司選手については、陸上ではありますが競技はソフトボール投げで、同じく昨年度に佐賀県で行われた全国障害者スポーツ大会において優勝しております。</p> <p>今回の大会においても船橋市の選手の活躍が期待されております。</p> <p>出場される全ての競技において、選手の皆様が日頃の練習の成果を存分に発揮し活躍していただきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
議長	<p>報告5について、何かご質問はございますか。</p> <p>無いようですので、続きまして、議題に入ります。</p> <p>～次第Ⅱ 議題～</p> <p>「議題1 令和8年度の事業計画」について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局より説明させていただきます。</p> <p>資料5ページをご覧ください。</p> <p>令和8年度の事業計画について、主だった点を報告いたします。</p> <p>1～2 今年度と同様に計画しております。</p> <p>3 市が保有する物品等について 資料5ページに記載のとおりです。 (2)購入予定の物品については、貸出状況等を踏まえて検討してまいります。</p> <p>4 大会等への協力について 令和7年度と概ね同様のものを計画していますが、この他にも協力できる大会等があれば、支援していきたいと考えております。</p> <p>5 障がい者のスポーツ大会参加の促進について</p>

	<p>市民大会をはじめとする市内で実施されるスポーツ大会について、障がい者が参加しやすい運営を関係団体をお願いするとともに、各団体と情報共有し連携してまいります。</p> <p>6 パラスポーツ指導員の養成等について 令和7年度と同様に5名分の講習会費用を予算立てする予定です。</p> <p>7 パラスポーツ関係のアスリート等による講演会の開催について 令和7年度は前年度に引き続き男子デフバレー日本代表監督である村井貴行氏による講演会を行う予定です。</p> <p>8～9 資料7ページに記載のとおりでございます。 議題1について、以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。 議題1について何かご質問等がありますか。</p>
山崎委員	<p>5番の障がい者のスポーツ大会参加の促進のところ、市内で実施されるスポーツ大会について、これは一般の各競技団体の市民大会の事を指しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>市民大会のみということではないですが、障がい者も参加しやすいような情報発信等に注力していき、市民大会以外の大会についても情報共有などホームページ等を通じて行っていければと考えております。</p>
山崎委員	<p>例えば、障害のある方から一般市民大会の中で、こういう種目は参加したいといったご要望はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>現状、そこまでの話はございませんが、もしそのようなご要望がございましたら、各種目団体の方にお声がけをするといった橋渡しができるかなと思っております。</p>
山崎委員	<p>剣道も一般の大会と障害がある方の研究をしております、韓国では車いすの剣道を行っています。日本の場合ですと、聴覚障害者の方が大会をやっています。 ただ人数が集まらないとというのがありますので、船橋ではどうできるかを今は検討している段階です。例えば障害がある方で一般のスポーツ大会に参加したいといった要望を聞いてみて、その団体にお声がけしていければと思います。 自分の所では独自に研究をしていますが、そのような事もまたご検討いただければと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。あとは市民大会の方で、水泳で参加したいといったご要</p>

	望があり、水泳協会の方でご対応いただいている事例を聞いておりますので、今後 もそういった話があれば橋渡しをさせていただければと思います。
山崎委員	もしそういったご要望があれば、各団体に話をしてみても一緒にできる可能性が あるかどうか、色々なことを考えていければと思っております。
議長	ありがとうございました。以上で、本日の案件を終わります。 その他、ご連絡やご質問がある方はいらっしゃいますか。 無いようですので、最後に本日の議事録署名人を確認します。 事務局より2名の選出をお願いいたします。
事務局	事務局です。山崎委員と室田委員にお願いしたいと思っております。
議長	それでは山崎委員と室田委員は議事録の署名にご協力をお願いいたします。 ここまで円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございます。事務局 へお返しいたします。
事務局	事務局です。本日は貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。 いただいたご意見を踏まえて、今後のパラスポーツの普及・啓発に取り組んでまい りたいと考えております。 以上をもちまして、第2回船橋市パラスポーツ協議会を閉会いたします。 本日はありがとうございました。